



# 「思いつく」を 考える展

のぞいてみよう、アイデアの裏側

2017年12月1日(金) - 2018年2月24日(土)

Re-opening special exhibition 'Where Ideas Come From'



アド ミュージアム 東京

# 「思いつく」を 考える展

のぞいてみよう、アイデアの裏側

2017年12月1日(金) –  
2018年2月24日(土)

Re-opening special exhibition  
‘Where Ideas Come From’

人の心を動かすアイデアや  
世の中をアツと言わせる商品を思いつく。  
それは、一部の人だけが持つ特殊能力なのか。  
それとも、自分にもできるものなのか。

覗いてみよう。

さまざまな課題を突破していった、  
「思いつく」の裏側にある思考回路を。  
暴いてみよう。

明日からの生活で使えるかもしれない、  
「思いつく」の正体を。

考えてみよう。

広告という既存の枠を超えて、  
「思いつく」についてとことんと。

Create ideas that move people, or  
products that surprise the world –  
Is that skill limited to a special group of people?  
Or can anyone do it?

Let's look

into the thought process behind new ideas  
that overcame many challenges.

Let's reveal

what makes up inspiration,  
and see whether you can use

the skill in everyday life.

Let's take time and think,

beyond the confines of advertising,  
how we come up with new ideas.



「アイデアを考えるって、こういうことか。」「これなら自分にもできるかも。」この展示をみて、そんな発見をしてほしい。明日からの仕事や生活をちょっとだけ変えてみてほしい。それが、この企画展の出発点です。話題のヒット作、往年の名作広告、便利な日用品。優れたアイデアの裏側には、何があるのか。「思いつく」の一言で済ますことなく、独自に分類した9つのテーマごとに、思考の過程に迫り、アドミュージアム東京として、考えることの面白さを伝えていきます。

わかった! できた! 解けた! 「思いつく」を40年間仕事としてきた私の実感では、「思いつく」というのは才能や感性の産物ではなく、「思いつく方法を見つける」ための地道な努力の成果だということです。「方法」さえわかれば、あなたにも「素晴らしい思いつく」がやってくる! ココに来れば、ソレがワカル。(思考家/クリエイティブ・ディレクター 白土謙二)

このたび、アドミュージアム東京は、全館リニューアル致しました。人間のもつ普遍的な面白さ、愛おしさを表現してきたたくさんの広告は、人の心を動かすアイデアの宝庫です。今回の「「思いつく」を考える展」では、人々の日々の営みの中からアイデアが生まれる瞬間を紐解いて紹介します。クリエイティブの面白さ、奥深さを心ゆくまで楽しんでいただけたら幸いです。(アドミュージアム東京 館長 森豊子)

アドミュージアム東京  
〒105-7090 東京都港区東新橋 1-8-2 カレッタ汐留  
TEL: 03-6218-2500  
JR 新橋駅 徒歩5分、大江戸線 汐留駅 徒歩1分

The Ad Museum Tokyo  
Tokyo, Minato-ku, Higashi-Shimbashi 1-8-2,  
Caretta Shiodome, 105-7090  
TEL: 03-6218-2500

入  
場  
無  
料

開館時間: 火-土曜日 11:00-18:00 休館日: 日、月曜日  
主催: 公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団 企画: 株式会社 電通  
協力: 株式会社カカコム、株式会社 木村興農社、認定NPO法人 グッド・エイジング・エールズ、  
株式会社 さわや書店 フェザン店、SNOW Japan株式会社、株式会社 文響社